

2023年度「県政お届け講座」テーマ一覧

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	担当課・連絡先	オンライン対応
環境	8-1	愛知県環境白書について ～愛知県の環境の状況～	愛知県の環境の状況及び環境保全の施策に関する年次報告として、毎年、12月に環境白書を発行しています。環境白書には、身近な生活環境に関することから地球環境に関することまで幅広い分野を取り上げていますが、本講座では、その概要について御説明します。	環境政策課 企画・広報グループ TEL:052-954-6210 FAX:052-954-6914 kankyo@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-2	愛知県環境基本計画について	愛知県では、環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図ることを目的として「愛知県環境基本計画」を策定しています。本講座では、この計画の概要について御説明します。	環境政策課 企画・広報グループ TEL:052-954-6210 FAX:052-954-6914 kankyo@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-3	グリーン購入について ～地球にやさしいお買物、グリーン購入を始めてみませんか？～	愛知県では、環境にやさしい商品を優先的に購入する、グリーン購入の取組を推進しています。本講座では、グリーン購入とは何か、どんな商品が地球に優しいのかを御説明します。	環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ TEL:052-954-6241 FAX:052-954-6914 kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-4	環境アセスメント制度について	環境アセスメント(環境影響評価)は、大規模な開発事業について、事業者自らが環境への影響を事前に調査・予測・評価し行政や地域の皆様などの意見を聴くことにより、環境保全上より望ましいものとするための仕組みです。本講座では、愛知県における環境アセスメントの制度について御説明します。	環境活動推進課 環境影響評価グループ TEL:052-954-6211 FAX:052-954-6914 kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-5	化学物質対策について	身の回りの化学物質は生活を豊かで便利にしてくれる一方、使い方を誤ると健康や環境に悪影響を及ぼすおそれ(リスク)があります。本講座では、化学物質の排出量を把握するPRTR制度を中心に、化学物質の「リスク」というものを理解しながら、その対策や取組について御説明します。	環境活動推進課 環境リスク対策グループ TEL:052-954-6212 FAX:052-954-6914 kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-6	環境放射能について ～愛知県内の状況等～	愛知県ではモニタリングポストにより県内5ヶ所で大気環境中の放射線量を24時間測定しています。本講座では、放射能の基礎知識や県内の環境放射線の状況等について御説明します。	環境活動推進課 環境リスク対策グループ TEL:052-954-6212 FAX:052-954-6914 kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-7	大気汚染の現状	愛知県の大気汚染はどの程度なのでしょう。PM2.5や光化学オキシダントの基礎知識や濃度が高くなった時の対応などを交えながら、今の愛知県の大気状況についてお話しします。	水大気環境課 大気調査グループ TEL:052-954-6216 FAX:052-961-4025 mizutaiki@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-8	生活排水について考えよう!	＜体験あり＞ 【対象】小学3年生から【最大人数】20名 愛知県の海に流れ込む汚れのうち約半分は家庭からの生活排水によるものであり、川や湖、海の汚れと私たちの生活とは密接な関係があります。本講座では、生活排水の汚れ具合を実験などで確認し、川や海などを汚さないために私たちができていることを考えます。	水大気環境課 生活環境地盤対策室 三河湾環境再生グループ TEL:052-954-6220 FAX:052-953-5716 seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp	×
環境	8-9	三河湾環境再生プロジェクトの取組について	愛知県では2012年度から「三河湾環境再生プロジェクトーよみがえれ！生きものの里“三河湾”ー」を推進するため、県民、NPO、市町村及び県が一体となって、三河湾の環境再生に向けた取組の機運を高めるための各種取組を実施しています。本講座では、三河湾について興味を持っていただくため、この取組について御紹介します。	水大気環境課 生活環境地盤対策室 三河湾環境再生グループ TEL:052-954-6220 FAX:052-953-5716 seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-10	愛知の水環境を支える浄化槽	＜体験あり＞ 愛知県の海に流れ込む汚れのうち約半分は家庭からの生活排水によるものです。愛知県は全国有数の浄化槽設置県です。浄化槽は汚水の浄化に大きな役割を果たしています。本講座では、浄化槽を上手に働かせるためのお話をいたします。	水大気環境課 生活環境地盤対策室 生活環境グループ TEL:052-954-6219 FAX:052-953-5716 seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp	×
環境	8-11	愛知県における外来種(移入種)問題について	県内には、山、川、平野、海と豊かな自然があり、それぞれの環境で様々な生きものが関係し合って暮らしています。しかし、人の手によって持ち込まれる外来種(移入種)によって、地域の生態系がおびやかされています。本講座では、こういった外来種による問題について、現在県内で問題となっている事例や、国や県による規制について紹介します。	自然環境課 野生生物・鳥獣グループ TEL:052-954-6230 FAX:052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-12	絶滅のおそれのある愛知県の野生生物について	県内では、約16,800種の動植物種が確認されていますが、そのうち約890種は絶滅のおそれがある種(絶滅危惧種)とされています。本講座では、これらの種について解説した「レッドデータブック2020」の概要や、保護の取組について紹介し、身近な野生生物に興味を持っていただく機会にしたいと思います。	自然環境課 野生生物・鳥獣グループ TEL:052-954-6230 FAX:052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-13	野生鳥獣の保護と管理について ～愛知県内の状況等～	近年、生物多様性の保全等の環境問題への意識の高まりにともない、野生鳥獣に関心を持つ人が増えています。本講座では、農作物等に被害を与えている鳥獣の保護管理等、本県が取り組んでいる鳥獣保護管理事業について御紹介します。	自然環境課 野生生物・鳥獣グループ TEL:052-954-6230 FAX:052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp	○

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	担当課・連絡先	オンライン対応
環境	8-14	自然環境を守る取組を知ろう！	あいち生物多様性戦略2030では、全ての主体が協働により生物多様性の保全を進めるため、生態系ネットワークの形成、生物多様性主流化の加速を両輪とし、様々な取組を行っています。 本講座では、分断され孤立した自然をつなぎ、生き物が移動・生息できる「生態系ネットワーク形成」など、自然環境を守るための様々な取組について御紹介します。	自然環境課 生物多様性保全グループ TEL:052-954-6475 FAX:052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-15	地球温暖化と私たちの暮らし	地球温暖化を防ぐために私達はどうしたらよいのでしょうか。温暖化の原因となる二酸化炭素は私たちの生活のあらゆるところから発生しています。二酸化炭素の排出を一気に減らすことは困難ですが、できることから始めることが大切です。 本講座では、地球温暖化の現状、対策や生活の中で気をつけることなどをお話します。	地球温暖化対策課 調整・企画グループ TEL:052-954-6213 FAX:052-955-2029 ondanka@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-16	愛知県廃棄物処理計画について	社会経済活動の拡大の一方で、大量の廃棄物の発生により、様々な廃棄物問題に対する的確な取組が行政の重要課題となっています。 本講座では、愛知県廃棄物処理計画(2022年度～2026年度)の概要を始め、県内の廃棄物の全般的状況、県の取組む施策などを紹介し、廃棄物を取り巻く問題について理解を深めていただく機会にしたいと思います。	資源循環推進課 調整・広域処分グループ TEL:052-954-6232 FAX:052-953-7776 junkan@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-17	海岸漂着物等(海ごみ)対策について ～知ってる？あいちのうみのコト～	県内の26河川を調査した結果、河川ごみの7割以上が生活系のごみであり、その内、多くはペットボトル、食品容器・包装類、ごみ袋などのプラスチック類がポイ捨てされたことによって生じたものであることがわかりました。これらのごみは河川を通じ、海へと流出するなど、回収処理が困難となります。海では、プラスチックごみが波の作用等により、細かいかけら(マイクロプラスチック)等に分解され、生態系へ悪影響を与えることも懸念されています。 このような海ごみの問題について理解を深めていただき、その対策や生活の中で気を付けていただきたいこと等をお話します。	資源循環推進課 一般廃棄物グループ TEL:052-954-6234 FAX:052-953-7776 junkan@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-18	食品ロス問題に関する愛知県の取組について	食品ロスは世界的な課題となっており、各国で食品廃棄物・食品ロスの削減の取組が進められています。 我が国でも、食品ロスが年間約500万トン以上も発生していると推計されており、社会全体で食品ロスの削減に取り組むことが重要です。 本講座では、食品ロスの現状や発生原因とともに、本県の食品ロスに関する取組について御紹介します。	資源循環推進課 一般廃棄物グループ TEL:052-954-6234 FAX:052-953-7776 junkan@pref.aichi.lg.jp	○
環境	新規 8-19	カーボンニュートラルの実現に向けた愛知県の取組	★おすすめ★ 化石燃料の大量消費に起因する温室効果ガスの急激な上昇は、気候変動問題を引き起こし、その対応が喫緊の課題となっています。本県は、2022年12月にあいち地球温暖化防止戦略2030(改定版)を策定し、温室効果ガスの県内総排出量大幅削減と、2050年カーボンニュートラルを目指しています。 本講座では、「カーボンニュートラルあいち」の実現に向けて、愛知県が直面する課題等を踏まえ、産業、業務、家庭、運輸など、あらゆる部門で本県が取り組んでいる施策を紹介いたします。	地球温暖化対策課 計画推進グループ TEL:052-954-6242 FAX:052-955-2029 ondanka@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-20	犬の適正な飼い方講座	犬をこれから飼う人へ、犬と仲良く暮らしていくための心構えと、守らなくてはならないことを説明します。	動物愛護センター 業務課 動物愛護グループ TEL:0565-58-2323 FAX:0565-58-2330 doukan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-2222 豊田市穂積町新屋73-3	○
環境	8-21	猫の適正な飼い方講座	猫をこれから飼う人へ、猫と仲良く暮らしていくための心構えと、守らなくてはならないことを説明します。	動物愛護センター 業務課 動物愛護グループ TEL:0565-58-2323 FAX:0565-58-2330 doukan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-2222 豊田市穂積町新屋73-3	○
環境	8-22	殺処分の削減にむけて ～愛知県動物愛護センターの紹介～	愛知県動物愛護センターの紹介と、殺処分減少にむけての取組を紹介し、命の大切さを啓発します。	動物愛護センター 業務課 動物愛護グループ TEL:0565-58-2323 FAX:0565-58-2330 doukan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-2222 豊田市穂積町新屋73-3	○
環境	8-23	あいち森と緑づくり税を活用した取組 ～山から街まで緑豊かな愛知をめざして～	様々な働きで私たちの快適な暮らしを支えてくれている森や緑を健全な状態で将来に引き継いでいくために「あいち森と緑づくり税」を活用し、人工林、里山林、都市の緑を整備、保全するための取組を進めています。この取組内容について、御紹介します。	森林保全課 森と緑づくり推進室 森林里山再生グループ TEL:052-954-6455 FAX:052-954-6937 mori-midori@pref.aichi.lg.jp	○
環境	8-24	「エコ モビリティ ライフ」のすすめ ～はじめよう 環境にやさしい交通行動～	「エコ モビリティ ライフ」とは、環境(エコロジー)の「エコ」、移動の「モビリティ」、生活の「ライフ」をつなげたことばで、クルマと電車、バスなどの公共交通、自転車、徒歩などをかきこく使い分けるライフスタイルです。「エコ モビリティ ライフ」の実践は、地球温暖化や交通事故・交通渋滞などの解決や、安全で健康的な県民生活の実現につながります。 本講座では、「エコ モビリティ ライフ」の普及・定着に向けた取組や実践についてお話します。	交通対策課 エコモビリティライフ推進グループ TEL:052-954-6125 FAX:052-961-3248 kotsu@pref.aichi.lg.jp	○